

NEC Chromebook Y3

ユーザーガイド

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本マニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

| | | |
|---|-----------------------|----|
| 1 | 本機の機能 | 3 |
| 2 | Chromebook の使い方 | 24 |
| 3 | ファイルの管理とアプリの追加 | 28 |

本マニュアルの表記について

◆ 本マニュアルで使用している記号



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。

◆ 本マニュアルで使用している表記

| | |
|----------------|---|
| 【 】 | 【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。 【Ctrl】+【Y】と表記してある場合は、【Ctrl】キーを押したまま【Y】キーを押すことを指します。 |
| 無線LANモデル | 無線LANが搭載されているモデルを指します。 |
| モバイルブロードバンドモデル | LTE通信に対応したモバイルブロードバンドが搭載されているモデルを指します。 |
| デジタイザーペンモデル | デジタイザーペンが添付されているモデルを指します。 |

ご注意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。
- (4) 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (7) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (8) 本マニュアルに記載されている内容は、製作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
- (9) OSのバージョンアップにより、手順や表示名などがマニュアルの記載から変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

Google、Google Chrome、Chromebook、Gmail、Google ドライブ、Google ドキュメント、Google Play およびAndroidは、Google LLC の登録商標または商標です。

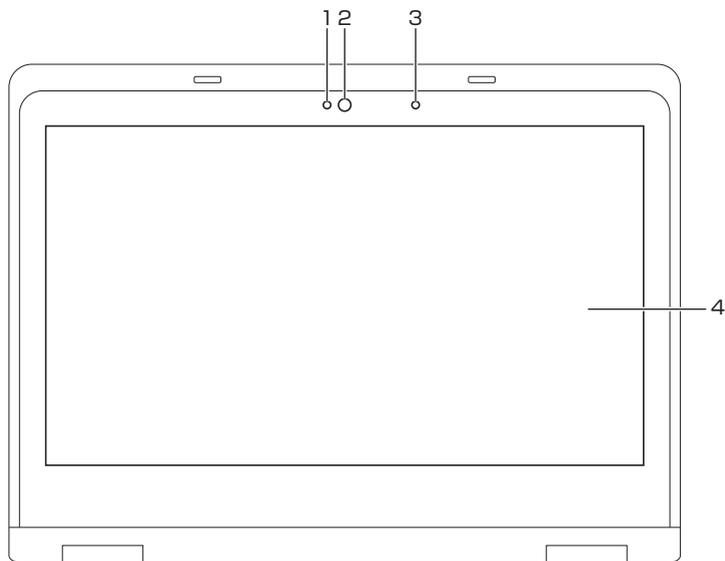
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

1

本機の機能

各部の名称と説明

前面



1. Webカメラランプ (インカメラ)

Webカメラがオンのとき、ランプが点灯します。

2. Webカメラ (インカメラ)

ビデオ通話やビデオ会議に使用できます。Webカメラ使用時は、Webカメラ横のランプが点灯します。Webカメラはインカメラとアウトカメラがあり、2つのカメラを切り替えることができます。

 **Webカメラの切り替えについては、「Webカメラ (インカメラ / アウトカメラ)」 (p.21) をご覧ください。**

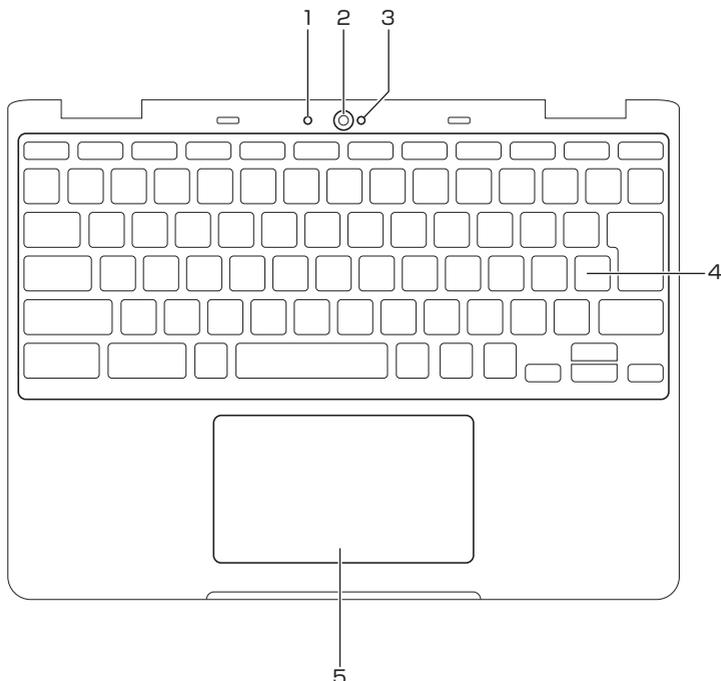
3. 内蔵マイク

音声の録音、音声通信、またはビデオ会議に使用できます。

4. 液晶ディスプレイ (タッチパネル付)

テキスト、画像、ビデオを表示するために使用できます。タッチパネル機能をサポートします。指またはデジタルペンをを使用して本機を操作できます。

 **タッチパネル機能については、「タッチパネル」 (p.14) をご覧ください。**



1. 内蔵マイク

音声の録音、音声通信、またはビデオ会議に使用できます。

2. Webカメラ(アウトカメラ)

静止画や動画を撮影するときに使用できます。Webカメラ使用時は、Webカメラ横のランプが点灯します。Webカメラはインカメラとアウトカメラがあり、2つのカメラを切り替えることができます。Webカメラの切り替えについては、「Webカメラ(インカメラ/アウトカメラ)」(p.21)をご覧ください。

3. Webカメラランプ(アウトカメラ)

Webカメラがオンのとき、ランプが点灯します。

4. キーボード

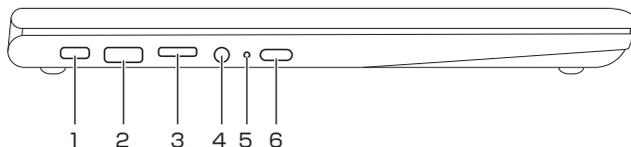
従来のキーボードと同じように機能しますが、一部の専用ショートカットキーを使用すると、特定の設定にすばやくアクセスできます。専用ショートカットキーに加えて、本機では【Ctrl】、【Alt】および【Q】を使用したショートカットキーもサポートしています。

ショートカットキーについては、「特殊キーの使い方」(p.16)をご覧ください。

5. タッチパッド

シングルクリック機能をサポートしています。タッチパッド上で指を動かしてカーソルを移動します。タッチパッドをタップまたはクリックするとアプリを起動できます。

タッチパッドの使用方法については、「タッチパッドでの操作方法」(p.17)をご覧ください。



1. DC入力/USB Type-Cコネクタ (⚡)

添付のACアダプタを接続すると、本機を充電できます。ACアダプタを使用しないときは、USB機器や外部ディスプレイの接続、USB機器への充電ができます。

2. USBコネクタ (USB 3.0対応) (SS⇄)

USB機器の接続にはUSBコネクタ (USB 3.0対応) を使用します。

3. microSDメモリーカードスロット (microSD)

microSDメモリーカードを挿入すると、本機のローカルストレージの容量が拡張されます。

4. ヘッドフォン/ヘッドフォンマイクジャック (🎧)

3.5mm TRRSプラグを搭載したヘッドフォンまたはヘッドセットをサポートします。マイクのプラグが独立しているスタンドアロンのマイクやヘッドセットはサポートしません。

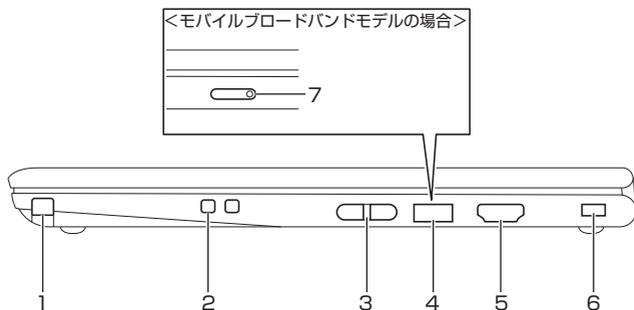
5. ACアダプタ接続ランプ

本機の電源の状態とバッテリーの状態が表示されます。

 **モ** 本機の状態については、「表示ランプ」(p.9) をご覧ください。

6. 電源スイッチ (🔌)

LCDカバーを開くと、本機が自動的に起動します。起動しない場合は、電源スイッチを押してください。起動中に電源スイッチを押すとメニューが表示され、電源オフやログアウトなどができます。



1. デジタイザーペン収納スロット

デジタイザーペンを収納し、充電することができます。

[メ]モ デジタイザーペンについては、「デジタイザーペン」(p.18)をご覧ください。

✓チェック!!

- デジタイザーペン収納スロットには付属のデジタイザーペン以外は差し込まないでください。故障の原因になります。
- デジタイザーペンモデル以外をお使いの場合、デジタイザーペン収納スロットはキャップでふさがれています。

2. ペンストラップホール

デジタイザーペンモデルをお使いの場合、市販のペンストラップを使用して、デジタイザーペンを本体に取り付けることができます。

3. 音量調節ボタン

音量を調整します。本機をタブレットスタイルで使用する場合に便利です。

4. USBコネクタ (USB3.0対応) (SS⇄) (無線LANモデルの場合)

USB機器の接続にはUSBコネクタを使用します。

5. HDMIコネクタ (HDMI)

HDMI対応の大画面テレビや、HDMI端子を持つ外部ディスプレイなどを接続するためのコネクタです。

6. 盗難防止用ロック (K)

互換性のあるセキュリティケーブルを使用して、本機を机、テーブル、またはその他の備品に固定します。

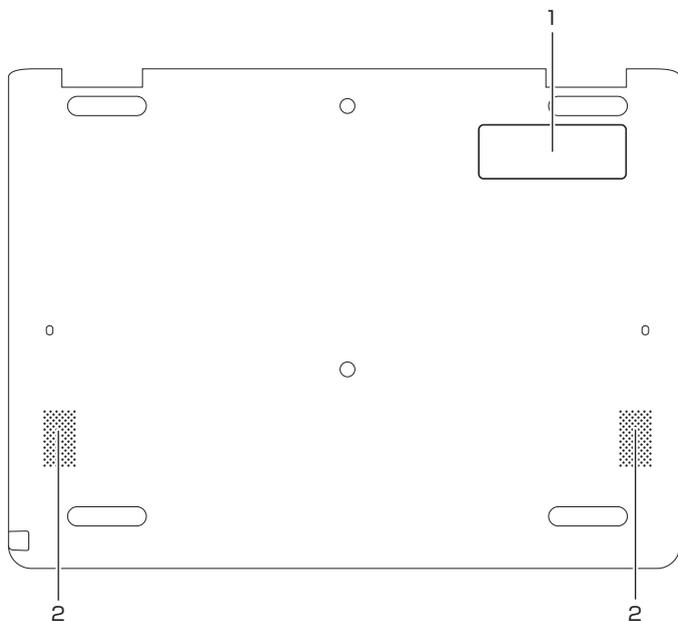
✓チェック!!

セキュリティ機構の評価、選択、実装は、お客様の責任で行っていただきます。NECでは、その機能性、品質、および性能についての言及、評価、および保証は行いません。

7. Nano SIMカードスロット (SIM) (モバイルブロードバンドモデルの場合)

モバイルブロードバンド接続に必要な、Nano SIMカードを取り付けるためのスロットです。

[メ]モ モバイルブロードバンド接続については、「モバイルブロードバンドへの接続」(p.12)をご覧ください。



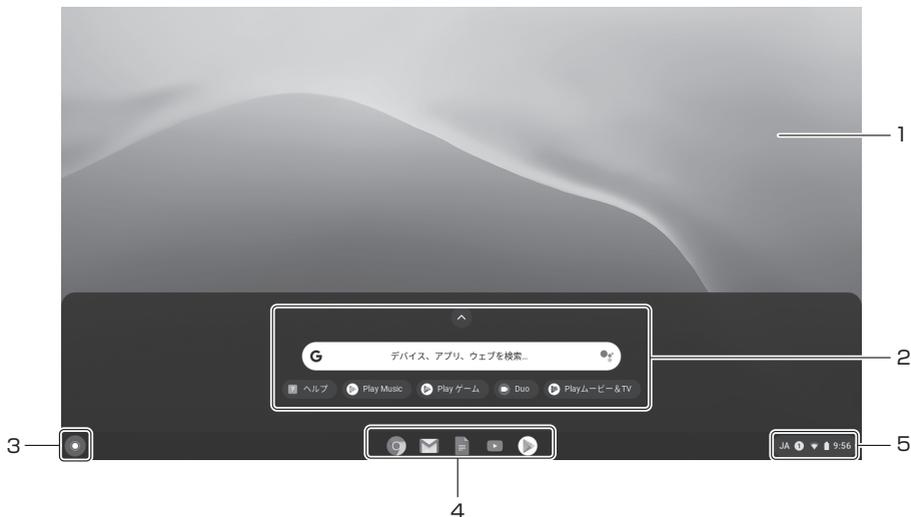
1. ネームプレートエリア

ネームプレート、シール等を貼りつけるスペースです。

2. スピーカ

サウンドを生成するのに用いられます。

ホーム画面の概要



1. 壁紙

ご使用の壁紙は異なる場合があります。壁紙を変更するには、デスクトップの空白部分を2本の指でクリック(タッチパッド)もしくはタップ(タッチパネル)、または【alt】を押しながらクリックし、「壁紙を設定」を選択します。

2. 検索ボックスとアプリランチャー

- 検索ボックスで、デバイス、アプリ、またはWebページの名前を入力します。
- アプリランチャーに表示されるアプリのいずれかをクリックすると、すばやくアプリが開きます。

3. ランチャーボタン

検索ボックスおよびアプリランチャーを開きます。

4. シェルフ

よく使用するアプリやWebページをアクセスしやすいようにシェルフに固定します。

5. システムトレイ

ネットワーク接続、更新、および設定を管理します。デフォルトでは、時刻、ネットワーク接続状況、バッテリー状態、言語バー、通知の数が表示されます。

表示ランプ

ACアダプタ接続ランプ

| ランプの状態 | 本機の状態 |
|------------|------------------------------|
| 点灯(白) | バッテリーの電源で動作している、またはバッテリー充電完了 |
| 点灯(オレンジ) | バッテリー充電中 |
| 点滅(オレンジ) | ACアダプタを接続していないスリープ状態 |
| 速い点滅(オレンジ) | バッテリーのエラー |
| 消灯 | 電源が切れている |

Webカメラランプ(インカメラ/アウトカメラ)

| ランプの状態 | 本機の状態 |
|--------|-----------------|
| 点灯 | Webカメラがオンになっている |
| 消灯 | Webカメラがオフになっている |

電源プランの設定

本機の電源プランは、次の設定ができます。

- **アイドル状態のとき**
「スリープモードにする」、「画面をオフにする」、「画面をオンのままにする」より選択できます。
- **ディスプレイを閉じたときにスリープ状態にする**
有効/無効を選択できます。

電源の設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1** システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 2** 「デバイス」の「電源」をクリックします。
- 3** 画面の指示に従って、必要に応じて設定を変更します。

本機をスリープ状態から復帰させるには、電源スイッチまたはキーボード上の任意のキーを押します。

スタイルについて

ディスプレイは、最大360度まで回転します。

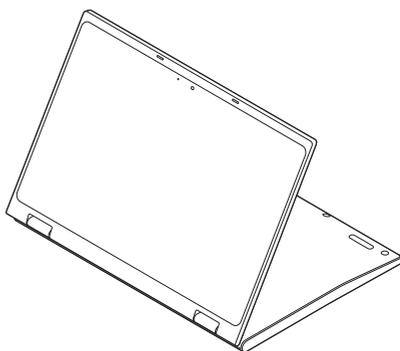
以下の4つのスタイルをサポートします。好みに応じてスタイルを切り替えることができます。

✓チェック!!

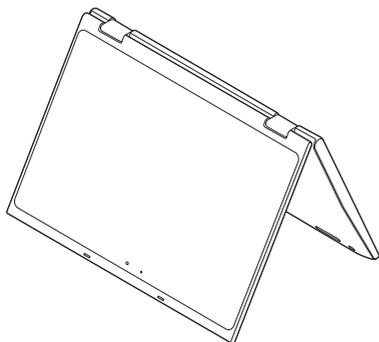
- 本機ディスプレイを強い力で回転したり、本機ディスプレイの右上角または左上角に強い力をかけたりしないでください。ディスプレイやヒンジが破損するおそれがあります。
- スタンドスタイル、テントスタイル、およびタブレットスタイルでは、キーボードおよびポインティングデバイスが自動的に無効になります。タッチパネルを使用して本機を操作してください。



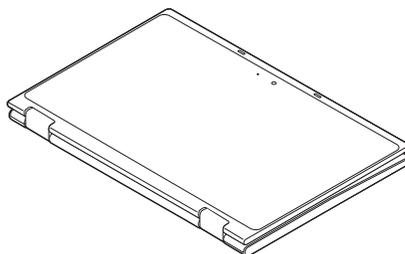
ノートPCスタイル



スタンドスタイル



テントスタイル



タブレットスタイル

Wi-Fiへの接続

- 1 システムトレイをクリックします。
- 2  をクリックし、ワイヤレス機能をオンにします。
- 3 接続できるネットワークを選択します。必要な情報を入力します。

モバイルブロードバンドについて

モバイルブロードバンド使用上の注意

- NTTドコモ、au、ソフトバンクのSIMカードのみサポートしており、その他のMNO及びMVNOのSIMカードは未サポートです。
- ネットワーク通信をすると、バッテリーのみで使用可能な時間が短くなります。長時間使用するときは、本機にACアダプタを接続し、コンセントからの電源を使用してください。
- 本機には、日本の電波法に基づき工事設計認証された無線設備が内蔵されています。
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにモバイルブロードバンドをオフにしてください。
- 自動ドアや火災報知機など、自動制御機器の周辺では、本機は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因になる場合があります。
- 植込み型医療機器（心臓ペースメーカ及び除細動器）装着部位から15センチ以上離して使用してください。電波により植込み型医療機器の作動に影響を与える場合があります。
- 装着型医療機器を使用する場合、装着部位から15センチ以上離して使用し、医療機関へもご相談ください。
- 航空機内や医療機関内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本機の電源を切るかモバイルブロードバンドを含むワイヤレス機能をオフにしてください。電子機器や医療機器に影響を与える場合があります。
- トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、および通信キャリアのサービスエリア圏外では、モバイルブロードバンドを使用できません。
- ビルの高層階など見晴らしの良い場所であっても、モバイルブロードバンドを使用できない場合があります。
- 電波が強い場所で移動せずに使用している場合でも、通信が切れてしまう場合があります。
- 分解や修理・改造をしないでください。本機内部に触ると感電の原因になります。
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所では、モバイルブロードバンドを含むワイヤレス機能をオフにしてください。爆発や火災が発生するおそれがあります。
- スリープ状態、シャットダウン、再起動などに移行する際、通信の切断処理が行われます。データ通信中に状態の移行が行われた場合は、通信中のデータを失うことがあります。
- その他、本機から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ご購入元、またはNECまでご相談ください。
- 本機は、Body SARの対象となる無線通信機（モジュールを含む）^{*1} を搭載しており、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

- モバイルブロードバンドモデルは、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{*2} ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) が支持するガイドラインと同等のものとなっており、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率 (約50倍の安全率) となっています。
- 国の法律および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) で定めており、モバイルブロードバンドモデルに対する局所SARの許容値は2.0W/kg (手のひらを除く手足は4W/Kg) です。
- 通信中は、身体から5mm以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本機 (モバイルブロードバンドモデル) が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

※1 2014年4月1日現在、対象となる無線通信機 (モジュール含む) は、携帯電話、衛星携帯電話およびWiMAX。

※2 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) で規定されています。

Body SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省 電波利用ホームページ :

<https://www.tele.soumu.go.jp/>

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/pr/>

モバイルブロードバンドへの接続

モバイルブロードバンドモデルの場合、LTE通信に対応したモバイルブロードバンドが搭載されています。

NTTドコモ、au、ソフトバンクのSIMカードをお使いの場合、以下の手順に従ってモバイルブロードバンドに接続してください。

① OSを最新の状態に更新する (ドコモ、au、ソフトバンク共通)

Wi-Fi機能を使用して本機をインターネットに接続し、Chrome OSを最新の状態に更新します。

1 本機の電源を入れ、ログインします。

2 本機をインターネットに接続します。

詳しくは、「Wi-Fiへの接続」(p.11) をご覧ください。

3 システムトレイをクリックし、 をクリックします。

4 「Chrome OS について」をクリックします。

5 「アップデートを確認」をクリックします。

最新のChrome OSへの更新が自動的に開始されます。

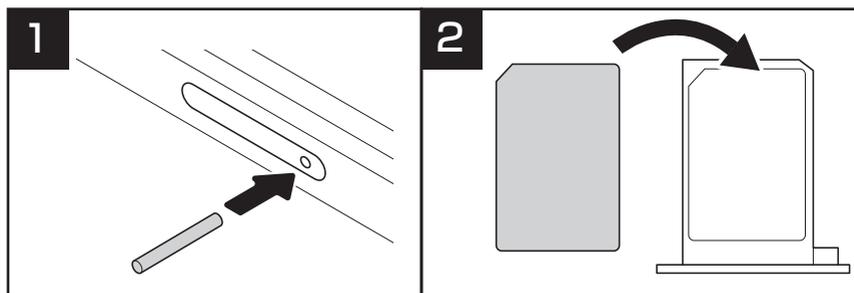
  「お使いの Chromebook は最新です」と表示された場合は、Chrome OSは最新の状態です。

6 「デバイスを再起動して更新を完了してください。」と表示されたことを確認し、「再起動」をクリックします。

本機が再起動します。

② Nano SIMカードを取り付ける(ドコモ、au、ソフトバンク共通)

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 Nano SIMカードスロットからカードトレイを取り出し(1)、向きに注意して、カードトレイにNano SIMカードを取り付けます(2)。



- 3 Nano SIMカードを取り付けたカードトレイを、向きに注意して本機に差し込みます。

③ 接続する(ドコモ、au、ソフトバンクの場合)

ドコモ、au、ソフトバンクのSIMカードをお使いの場合は、本機にSIMカードを取り付けると、自動的にモバイルブロードバンドに接続できるようになります。

- 1 本機の電源を入れ、ログインします。
- 2 システムトレイをクリックし、をクリックします。
- 3 「ネットワーク」の「ネットワーク」で、「モバイルデータ」をオンにします。

◎ 自動的に接続できなかった場合

自動的に接続できなかった場合は、いったんコンピュータの電源を切り、再度電源を入れて確認してください。

コンピュータを再起動しても自動的に接続できなかった場合は、SIMカードを取り付けた後、次の手順で接続するアクセスポイントの設定を手動で行ってください。

✓ チェック!

アクセスポイントの設定情報は、変更される可能性があります。詳しくは、各通信キャリアにお問い合わせください。

- 1 本機の電源を入れ、ログインします。
- 2 システムトレイをクリックし、をクリックします。
- 3 「ネットワーク」の「ネットワーク」で、「モバイルデータ」をオンにします。
- 4 「モバイルデータ」をクリックします。
- 5 「ネットワーク」をクリックします。
- 6 「アクセスポイント」の「Other」を選択し、各通信キャリアから提供されたアクセスポイントの設定情報を入力します。

7 「保存」をクリックします。

8 「接続」をクリックします。

Bluetooth機器への接続

本機は、Bluetooth機能をサポートしています。本機をBluetoothキーボード、マウス、スピーカー、またはその他のBluetooth機器に接続できます。

✓チェック!

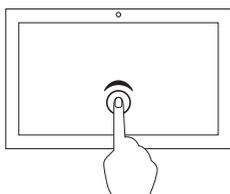
Bluetooth機器は、本機から10メートル以内でご使用ください。

- 1 システムトレイをクリックし、「Bluetooth」をクリックしてください。
- 2 Bluetooth機能がオフになっている場合、Bluetooth機能をオンにします。
- 3 Bluetooth機器を選択し、画面の指示に従います。

タッチパネル

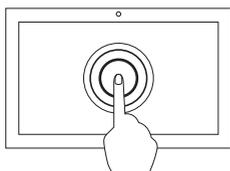
タッチパネルでの操作方法

タッチパネル機能をサポートします。ご使用のアプリによっては、一部の操作を使用できません。



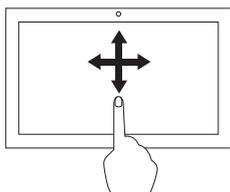
タップ

アプリを開いたり、開いているアプリでコピー、保存、削除などの操作を行います(アプリによって異なります)。



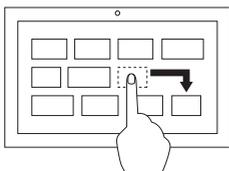
タップしたままにする

コンテキストメニューを開きます。



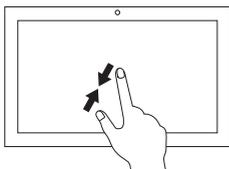
スライド

リスト、ページ、写真などの項目をスクロールします。



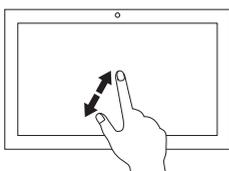
項目を目的の場所にドラッグする

オブジェクトを移動します。



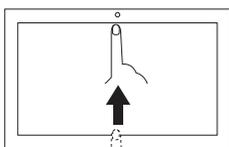
2本の指を近づける

ズームアウトします。



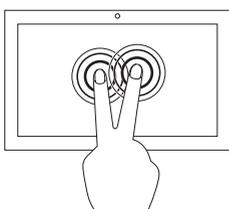
2本の指を広げる

ズームインします。



下から上にスワイプ

アプリランチャーを広げます。



2本の指でタップ

コンテキストメニューを開きます。

✓チェック!!

- タッチパネルを清掃する前に、本機の電源を切ってください。
- 乾いた、柔らかい糸くずの出ない布または脱脂綿でふいて、タッチパネルから指紋やほこりなどを取り除きます。布に溶剤を塗布しないでください。
- タッチパネルはプラスチックフィルムでカバーされたガラスパネルです。画面に圧力をかけたり、金属製の物を置かないください。タッチパネルの損傷や誤動作の原因となります。
- 画面で入力するときは、爪、手袋をはめた指などは使用しないでください。

キーボード

特殊キーの使い方

キーボードは、従来のキーボードと同様に使用できますが、いくつかの特殊キーがあります。

| | |
|---|-------------------------------|
|  | 前のページに移動します。 |
|  | 次のページに移動します。 |
|  | 現在のページを再度読み込みます。 |
|  | 全画面表示します。もう一度押すと元のウィンドウに戻ります。 |
|  | 概要モードですべてのウィンドウを表示します。 |
|  | 液晶ディスプレイの輝度が下がります。 |
|  | 液晶ディスプレイの輝度が上がります。 |
|  | オーディオ出力をオフにします。 |
|  | 音量が下がります。 |
|  | 音量が上がります。 |
|  | 本機画面をロックします。 |

本機では、いくつかのキーの組み合わせもサポートされています。

| | |
|---|-------------------------------|
| ctrl +  | スクリーンショットを取得します。 |
| alt +  | Capsロック機能をオンまたはオフにするために使用します。 |
|  + a | Google アシスタントを開きます。 |
|  + l(エル) | 本機画面をロックします。 |
| ctrl + alt + ? | すべてのキーボードショートカットを表示します。 |

キーボードの設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 2 「デバイス」の「キーボード」をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、必要に応じて設定を変更します。

日本語入力の切り替え方

ローマ字入力とかな入力を切り替えるには、次の手順で行ってください。

- 1 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 2 「詳細設定」をクリックします。
- 3 「言語と入力方法」をクリックし、「入力方法」をクリックします。
- 4 「入力方法」の「日本語」のをクリックします。
- 5 「日本語入力の設定」画面が表示されたら、「基本設定」の「ローマ字入力・かな入力：」より入力方法を選択します。

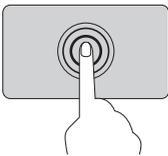
タッチパッド

タッチパッドでの操作方法

タッチパッドは表面全体で指の接触や動きを感知します。ポインティング、クリック、スクロールなど、従来のマウスのあらゆる機能をタッチパッドで行うことができます。

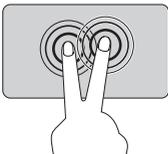
✓チェック!!

- 複数の指を使用する場合は、指の間を少し離してください。
- 一部の操作は、特定のアプリを使用している場合にのみ使用できます。
- タッチパッドの表面が油で汚れている場合、まず本機の電源をオフにします。次に、ぬるま湯またはコンピュータークリーナーで湿らせた柔らかい糸くずの出ない布でタッチパッドの表面を軽くふいてください。



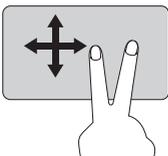
タップ

タッチパッドの任意の場所を1本の指でタップして、項目を選択または開きます。



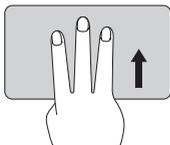
2本指でタップ

タッチパッドの任意の場所を2本の指でタップして、コンテキストメニューを表示します。



2本指でスクロール

タッチパッドに2本の指を置き、垂直または水平方向に移動させます。この動作で、文書、Webサイト、またはアプリなどをスクロールできます。



3本指を下から上にスワイプ

タッチパッドに3本の指を置いて下から上に移動すると、開いているすべてのウィンドウが表示されます。

この設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 2 「デバイス」の「タッチパッド」をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、必要に応じて設定を変更します。

✓チェック!

「タップによるクリックを有効にする」がオンになっている場合、タッチパッドをタップすることで、従来のマウスのクリック機能が実現します。

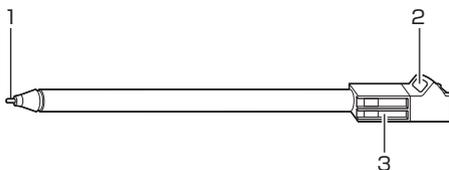
デジタイザーペン

-   デジタイザーペンを使用しないときは本体のデジタイザーペン収納スロットに収納してください。

各部の名称

✓チェック!

チャージコネクタは傷つけたり汚したりしないでください。充電を行えなくなる可能性があります。



1. ペン先

文字を書くときや、アイコンや項目の選択、ボタンを押すときに使用します。

2. ペンストラップホール

市販のペンストラップを取り付け、本体側のペンストラップホールに装着することができます。

3. チャージコネクタ

デジタイザーペンを充電するためのコネクタです。

デジタルペンの充電のしかた

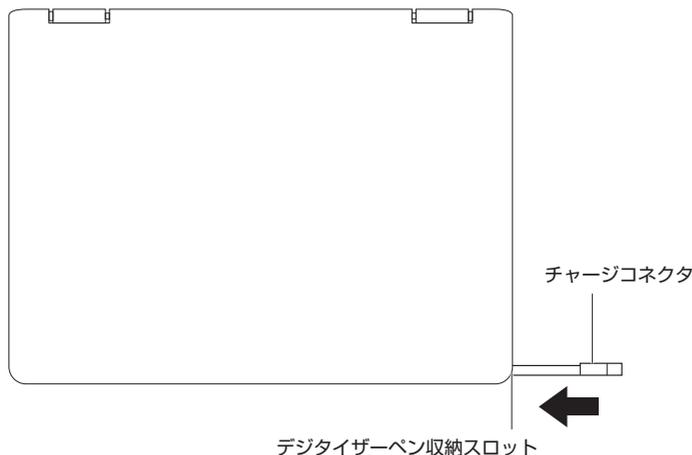
デジタルペンをデジタルペン収納スロットに差し込むと自動的に充電が始まります。

✓チェック!!

デジタルペンの充電は、本機に電源が入っているとき、またはスリープ状態のときに可能です。

デジタルペンを収納するときは

図の向きでデジタルペンをデジタルペン収納スロットに奥まで差し込みます。



✓チェック!!

- デジタルペンのチャージコネクタの向きを確認し、正しく収納してください。誤った向きで差し込むと破損する可能性があります。
- チャージコネクタに傷や汚れがないことを確認してから収納してください。
- デジタルペナー収納スロットには付属のデジタルペン以外は差し込まないでください。故障の原因になります。

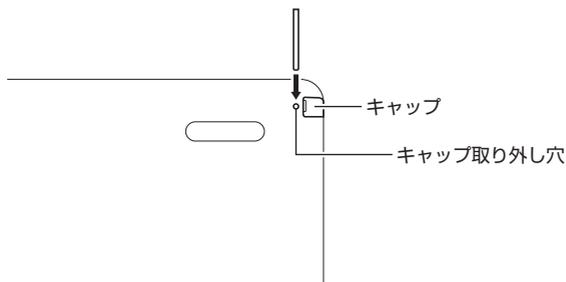
◎ キャップの外し方

デジタルペンモデル以外をお使いの場合、デジタルペナー収納スロットはキャップでふさがれています。下記の手順でキャップを取り外してください。

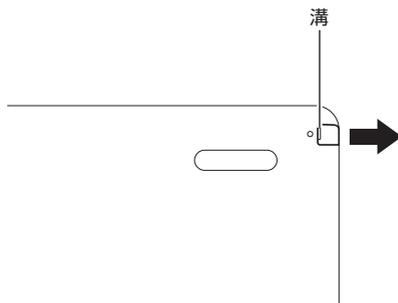
✓チェック!!

- デジタルペナーをお持ちでない場合はキャップを外さないでください。
- キャップを無理やり外そうとすると怪我をする恐れがあります。注意しながら作業を行ってください。

- 1 本機を使用中の場合は、本機の電源を切る
- 2 電源コードのプラグをACコンセントから抜き、ACアダプタを本機から取り外す
- 3 液晶ディスプレイを閉じて、本体を裏返す
- 4 穴の大きさに合った針金をキャップを取り外し穴に手ごたえがあるまで押し込む
針金はペーパークリップなどを引き伸ばして代用できます。



- 5 針金を抜いてから、キャップの溝に爪をかけて外側に引っ張る



キャップが外れたら、デジタルペーン収納スロットにデジタルペーンを収納してください。

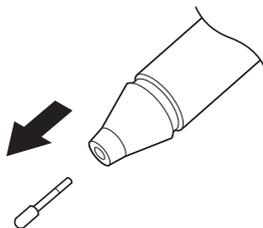
デジタルペーンを取り出すときは

デジタルペーンのくぼみに指をかけ、スライドさせて取り出します。

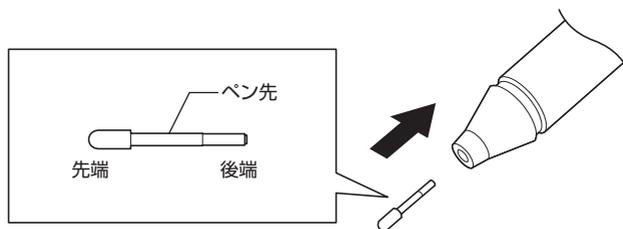
ペン先の交換

ペン先が破損したり、摩耗して滑りが悪くなったりした場合は、新しいペン先と交換してください。

- 1 お客様にてご用意できるピンセットなどでペン先をつかみ、まっすぐ引き抜く



- 2 新しいペン先の向きを確認し、ペン先の後端をペン本体へ、止まるまでしっかり差し込む



Webカメラ(インカメラ / アウトカメラ)

内蔵のWebカメラを使用して写真を撮影したりビデオを録画したりできます。

カメラアプリを起動するには、次の手順で行ってください。

- 1 ランチャーボタンをクリックして  をクリックし、フルアプリランチャーを表示します。
- 2 カメラアプリを起動します。

チェック!!

- カメラアプリを起動したとき、スタイルによって起動するWebカメラが異なります。
ノートPCスタイル：インカメラ
ノートPC以外のスタイル：アウトカメラ
スタイルについては、「スタイルについて」(p.10)をご覧ください。
- カメラアプリを起動した後にスタイルを変更しても、インカメラとアウトカメラは自動的に切り替わりません。インカメラとアウトカメラを切り替えるには、カメラアプリ内の  をクリックしてください。

オーディオ

3.5mm、4極プラグのヘッドフォンまたはヘッドセットをオーディオコネクタに接続すると、本機からの音を聴くことができます。

保存したオーディオまたはビデオファイルを再生するには、次の手順で行ってください。

- 1 ランチャーボタンをクリックして  をクリックし、フルアプリランチャーを表示します。
- 2 ファイルアプリを起動します。
- 3 オーディオまたはビデオファイルをダブルクリックします。

音量を調整するには、システムトレイをクリックし、ボリュームバーを調整してください。

外部ディスプレイの接続

HDMIコネクタにHDMIケーブルを接続するか、USB Type-Cコネクタに適切なUSB Type-Cケーブルを接続することで本機と外部ディスプレイを接続できます。

本機をプロジェクタや外部ディスプレイに接続するには、次の手順で行ってください。

- 1 本機のHDMIコネクタかUSB Type-Cコネクタに外部ディスプレイを接続します。
- 2 外部ディスプレイをコンセントに接続します。
- 3 外部ディスプレイの電源をオンにします。

ディスプレイの設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1 システムトレイをクリックし、 をクリックしてください。
- 2 「デバイス」の「ディスプレイ」をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、必要に応じてディスプレイの設定を変更します。

microSDメモリーカード

セットのしかた

- 1 microSDメモリーカードをスロットに挿入して、カチッと音がするまでしっかり押し込みます。

チェック!!

- スロットに挿入するときは、microSDメモリーカードの金属接点が下を向いていることを確認してください。
- 正しく挿入すると、microSDメモリーカードは簡単には動きません。

取り出しかた

✓ チェック!!

本機とmicroSDメモリーカード間のデータ転送が完了するまでは、microSDメモリーカードを取り外さないでください。

- 1 ファイルアプリの左ペインで、イジェクトボタン▲ (microSDメモリーカードの横) をクリックします。
- 2 カチッという音がするまで、microSDメモリーカードをしっかりと押し込みます。
- 3 スロットから、microSDメモリーカードを取り外します。

2

Chromebook の使い方

ユーザーアカウント

Chrome にログインするために使用できるユーザーアカウントには2つの種類があります。

| ユーザーアカウントの種類 | 説明 |
|--------------|--|
| Google アカウント | <p>Gmail、Google ドライブ、Google ドキュメントなど、さまざまな Google ウェブサービスにアクセスできるユーザーアカウントです。通常は、Google アカウントは Gmail アカウントを申し込むときに作成されます。アカウントがデバイスの所有者によって制限されていない限り、Google アカウントを使用して Chrome ベースのデバイスにログインすることができます。詳しくは、「本機を使用するには、別の Google アカウント権限を付与します」(p.26) をご覧ください。</p> <p>Chrome ベースのデバイスにログインした最初の Google アカウントがデバイスの所有者になります。</p> <p>✓チェック!</p> <p>Google アカウントを持っていない場合は、https://www.google.com/accounts/NewAccount で作成できます。</p> |
| ゲストアカウント | <p>Chrome にログインするための特別なアカウントです。ゲストユーザーは限定された権限を持ち、Chrome ベースのデバイスの一時的な共有にのみ使用できます。</p> <p>✓チェック!</p> <p>ゲストのログインは、デバイスの所有者によって無効にされている場合があります。詳しくは、「ゲストのブラウザモードを無効にします」(p.26) をご覧ください。</p> |

ログイン

別の Google アカウントを使用してサインインします

デバイスの所有者として、他のユーザーと本機を共有できます。他のユーザーは Google アカウントを使用してサインインします。

- 1 本機を起動します。
- 2 ログイン画面で、「ユーザーを追加」をクリックします。

- 3 「この Chromebook にどのユーザーを追加しますか?」が表示されたら「あなた」または「お子様」を選択し「次へ」をクリックします。

✓ **チェック!!**

「お子様」をクリックした場合、以降は画面の指示に従ってください。

- 4 Google アカウントのユーザー名とパスワードを入力してサインインします。

✓ **チェック!!**

初めてその Google アカウントでログインする前に、本機をインターネットに接続する必要があります。

Google アカウントでサインインできない場合は、所有者がそのアカウントを制限している場合があります。詳しくは、「本機を使用するには、別の Google アカウント権限を付与します」(p.26)をご覧ください。

■ ゲストとしてブラウジング

Google アカウントを持っていないユーザーと本機を共有できます。本機を特殊なゲストアカウントで使用できます。

✓ **チェック!!**

ゲストとしてログインすると、アプリのインストールなど一部の操作は使用できません。

- 1 本機を起動します。
- 2 ログイン画面で、「ゲストとしてブラウジング」をクリックします。

✓ **チェック!!**

サインインできない場合は、所有者がゲストのブラウジングを無効にしている場合があります。

■ 本機のロック

本機から一時的に離れる場合は、ロックして他のユーザーがファイルや設定を変更できないようにします。

- 1 システムトレイをクリックします。
- 2  をクリックします。

✓ **チェック!!**

キーボードの  を押し続けて本機をロックすることもできます。

本機を使用するには、別の Google アカウント権限を付与します

工場出荷時は、有効な Google アカウントがあればどのユーザーでも本機にサインインできます。所有者は、特定のアカウントを持つユーザーがサインインできるように権限を付与できます。

- 1 本機を起動します。
- 2 所有者の Google アカウントでサインインします。

✓チェック!!

本機の所有者がわからない場合は、「本機の所有者を確認する」(p.26)を参照してください。

- 3 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 4 「ユーザー」の「他のユーザーを管理」をクリックします。
- 5 「ログインを以下のユーザーに制限する」を有効にして、「ユーザーを追加」をクリックし、権限を付与する Google アカウントを追加します。

本機の所有者を確認する

通常は、最初に本機にサインインした Google アカウントのユーザーが所有者として設定されます。ただし、所有者であるかどうかわからない場合は、次の手順で所有者を確認してください。

- 1 Google アカウントを使用してサインインします。
- 2 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 3 「ユーザー」の「他のユーザーを管理」をクリックします。
 - 所有者ではない場合は、「これらの設定を変更できるのは所有者だけです」と表示されます。
 - 所有者である場合は、「これらの設定を変更できるのは所有者だけです」は表示されません。

ゲストのブラウザモードを無効にします

所有者として、ゲストが本機のセキュリティを閲覧することを防ぐことができます。

- 1 本機を起動します。
- 2 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 3 「ユーザー」の「他のユーザーを管理」をクリックします。
- 4 「ゲストのブラウジングを許可する」を無効にします。

本機のリセット

本機の所有権を移譲する必要がある場合、またはオペレーティングシステムに問題が発生した場合は、本機をリセットする必要がある場合があります。

✓チェック!!

本機をリセットすると、ローカルに保存されているすべてのアカウントのユーザーデータが削除されます。本機をリセットする前に、重要なデータは Google ドライブまたは外部ストレージデバイスにバックアップを取っておいてください。

- 1 システムトレイをクリックし、をクリックしてください。
- 2 「詳細設定」をクリックし、「設定のリセット」をクリックします。
- 3 「Powerwash」の「リセット」をクリックし、次に「再起動」をクリックします。
- 4 「この Chromebook をリセットします」画面が表示されたら、「Powerwash」をクリックします。
- 5 「Powerwash の実行を確認」画面が表示されたら、「続行」をクリックします。

ログアウト

他のユーザーが別のアカウントでログインする場合は、現在のログインセッションからログアウトします。

- 1 システムトレイをクリックします。
- 2 「ログアウト」をクリックします。

表示言語を変更する

表示言語は Google Accountの言語設定に同期して自動設定されますが、正しく設定されない場合があります。表示言語は、システムトレイ  をクリックし「詳細設定」の「言語と入力方法」から変更できます。

Google からヘルプを入手する

本機にサインインした後、アプリランチャーからヘルプアプリを起動します。ヘルプアプリは Chromebook™ の使用について幅広く説明します。

3

ファイルの管理とアプリの追加

ファイルの管理

Google ドライブとは

Google ドライブとは、Google が提供するサーバーベースのファイル保管および共有サービスです。Google アカウントを作成すると、さまざまな形式のファイルを保管できる無料のストレージ領域が最初に付与されます。本機から、Google ドライブアプリまたはファイルアプリを使用してオンラインストレージ領域でファイルの作成および管理ができます。

✓チェック!!

Google ドライブクライアントソフトウェアは、Windows、Android、OSXおよびiOSで使用できます。これらのオペレーティングシステムを実行するデバイスがある場合、そのデバイスに Google ドライブをダウンロードしてインストールできます。Google ドライブはデバイス間でのファイルの共有に便利です。また、<https://drive.google.com> にアクセスしてオンラインでファイルを探すこともできます。

ローカルストレージ領域

本機にサインインした Google アカウントには、ローカルストレージ領域が割り当てられます。ローカルストレージ領域を確認するには、次の手順を行ってください。

- 1 アプリランチャーからファイルアプリを起動します。
- 2 「マイファイル」の「ダウンロード」または「Play ファイル」をクリックします。

ファイルアプリ

本機には、ローカルストレージデバイス、接続された外部ストレージデバイス、または Google ドライブ上のファイルおよびフォルダを管理するためのファイルアプリがあります。ファイルアプリはアプリランチャーから起動できます。

ファイルアプリを使用してフォルダを作成する

フォルダを作成してファイルを管理しやすくなります。

- 1 アプリランチャーからファイルアプリを起動します。
- 2 左ペインで、ファイルを保存するストレージ領域を選択します。

✓チェック!!

ストレージ領域はローカルストレージデバイス、接続された外部ストレージデバイス、または Google ドライブに存在します。

- 3 右上隅にある  をクリックして、次に「新しいフォルダ」をクリックします。

使用していないファイルの削除

ストレージの空き容量を確保するため、使用していないファイルを削除します。

- 1 アプリランチャーからファイルアプリを起動します。
- 2 左ペインで、ストレージ領域を選択し、使用していないファイルが保存されているフォルダまで移動します。
- 3 使用していないファイルを選択し、右上隅にある  をクリックします。

使用可能なストレージ容量の確認

大きなサイズのファイルの保存に失敗した場合、使用可能なストレージ容量を確認します。

- 1 アプリランチャーからファイルアプリを起動します。
- 2 左ペインで、ストレージ領域を選択します。
- 3 右上隅の  をクリックします。使用可能なストレージ容量が表示されます。

アプリの追加

Chrome ウェブストアまたは Google Play からアプリをダウンロードすることで、本機に機能を追加できます。

チェック!!

ゲストとしてログインしている場合は、アプリをダウンロードしてインストールすることはできません。

Chrome ウェブストアとは

Chrome ウェブストアは、Chromebook や Google Chrome ブラウザ専用のアプリや拡張機能を提供するWebリソースです。

チェック!!

拡張機能とは、Google Chrome ブラウザの追加機能です。Chrome ウェブストアで利用できるアプリや拡張機能はほとんどが無料ですが、支払を必要とするものもあります。

以下のいずれかの方法で、Chrome ウェブストアにアクセスできます。

- アプリランチャーからウェブストアアプリを起動します。
- Google Chrome ブラウザを使用して<https://chrome.google.com/webstore> に直接アクセスします。

ウェブストアからダウンロードしたアプリと拡張機能は、Google Chrome ブラウザ内で完全に実行されます。

アプリや拡張機能の追加

- 1 ランチャーボタンをクリックして  をクリックし、フルアプリランチャーを表示します。
- 2 ウェブストアアプリを起動します。
- 3 キーワードを入力するかカテゴリー別のリストを検索してアプリまたは拡張機能を探します。
- 4 追加したいアプリや拡張機能をクリックし、次に「Chrome に追加」をクリックします。
- 5 「アプリを追加」または「拡張機能を追加」をクリックします。

✓チェック!

同じ Google アカウントで別の Chromebook にサインインすると、1つの Chromebook で追加したアプリは他の Chromebook でも同期します。

Androidアプリをインストールする

Google Play を使用して、本機にAndroidアプリをダウンロードしてインストールできます。

- 1 アプリランチャーからPlayストアアプリを起動します。
- 2 インストールするアプリを選択し、「インストール」をクリックします。

✓チェック!

Google Play のすべてのアプリが無料であるわけではありません。一部のアプリでは、ダウンロードしたりフル機能を使用するには購入する必要があります。

インストールされているAndroidアプリには、アプリランチャーからアクセスできます。

シェルフに固定する

シェルフに固定されたアプリには、ホーム画面の下部中央からアクセスできます。

- 1 アプリランチャーからシェルフに固定するアプリアイコンを探します。
- 2 アプリアイコンを長押しし、表示されたコンテキストメニューから「シェルフに固定」を選択します。

アプリの固定を解除するには、シェルフのアプリアイコンを長押しし、表示されたコンテキストメニューから「固定を解除」を選択します。

Webページをシェルフに固定する

頻繁にWebページにアクセスする必要がある場合は、簡単にアクセスできるようにそのWebページをシェルフに固定することができます。

- 1 Google Chrome ブラウザを起動し、お気に入りのWebページに移動します。
- 2 Webページを開いて、右上隅にある  をクリックします。
- 3 「その他のツール」 → 「ショートカットを作成」 → 「作成」をクリックします。
- 4 アプリランチャーにWebページのアイコンが追加されます。
- 5 Webページのアイコンを長押しし、表示されたコンテキストメニューから「シェルフに固定」を選択します。

Webページの固定を解除するには、シェルフのWebページのアイコンを長押しし、表示されたコンテキストメニューから「固定を解除」を選択します。

第2版 2023年2月

©NEC Personal Computers, Ltd. 2023

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。
